

幼稚園と 保育所の

いいとこ取り



幼保交流保育の
ひとコマ

栗沢認定こども園

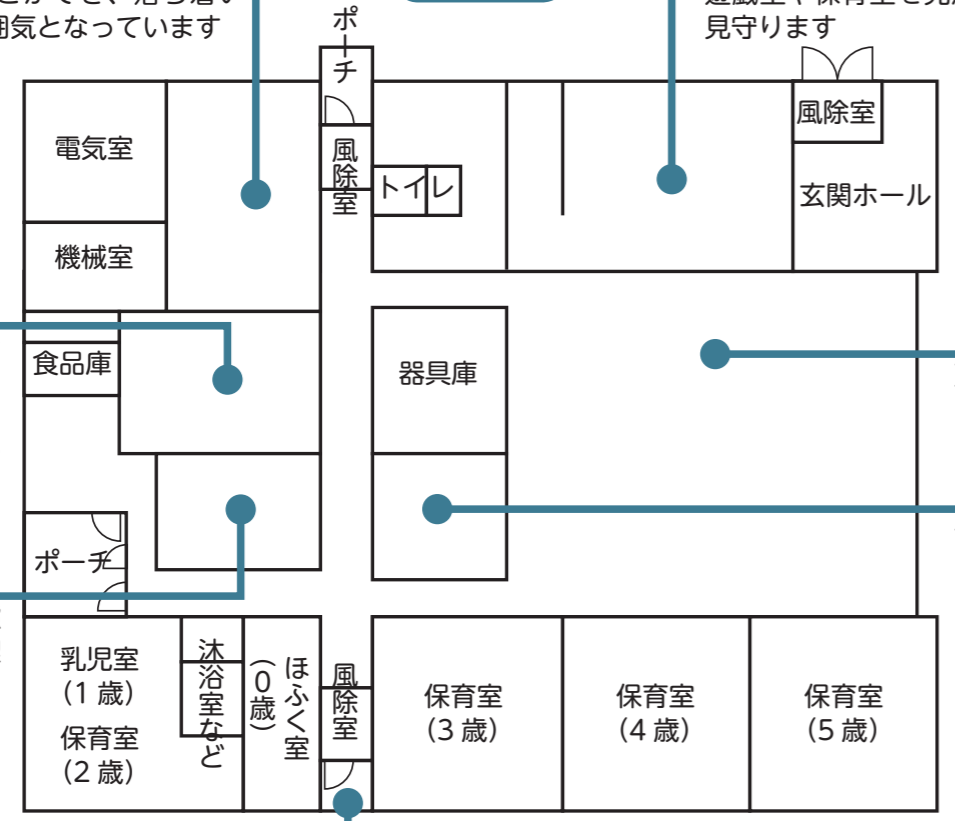


平成29年4月に、岩見沢市で初めての認定こども園となる**岩見沢市立栗沢認定こども園**が、栗沢町南本町に開園します。
今月号は、現在建設中の栗沢認定こども園の概要をお知らせします。
問合せ先 市教委子ども課保育幼稚園係（市役所本庁内）

子育て支援センター

屋外から入ることができ、落ち着いた雰囲気となっています

平面図



職員室

遊戯室や保育室を見渡し、子どもたちを見守ります

給食室

専用の材料搬入口を設置し、衛生管理を徹底するとともに、子どもたちが見えるようにガラス張りとなっています

子ども調理室

子どもの食育に配慮し、子ども用の調理台を備えています

遊戯室

天井の高い遊戯室となっています

幼児用トイレ

子どもがトイレトレーニングなどを行える設備となっています

園庭出入口

園庭で遊んだ後に、手や足を洗える場所を設けています

栗沢認定こども園の特色

栗沢認定こども園の保育目標である、創造性豊かで社会的役割を果たす人間になるように、さまざまな取り組みを予定しています。

あいさつや礼儀作法

日常生活の中で、正しいあいさつや礼儀作法を身に付けます。年長児は鉛筆の正しい持ち方や姿勢も身に付けます

食育

野菜の栽培や、給食調理への参加を通じて、食べ物や栄養に対する興味や関心を高めるため、子ども用の調理台を備えた子ども調理室を作ります

地域交流

地域のお祭りへの参加や、施設への訪問などを通じて、地域の皆さんと交流します

バルシューレ

北海道教育大学岩見沢校との連携で、バルシューレ（ボールなどを使った運動）に取り組み、運動能力や認知表現力を育てます

文字・数や記号の習得

小学校入学に向けて、文字や数、記号の認識など、学習の基礎をつくります

の共通の利用時間である、午前8時30分から午後0時30分までの間、一緒に幼児教育のプログラムに従って学び、給食も一緒に食べます。幼稚園と保育所が一体となった、こども園ならではの、幼児教育を重視した取り組みです。

認定こども園って？

認定こども園は、幼稚園と保育所の両方の機能を兼ね備えた施設で、家族のライフスタイルに合わせて利用することが可能です。認定こども園にはいくつかのタイプがあります。栗沢認定こども園は、保育所機能を基本に幼稚園機能を追加したタイプになります。

【保育料】

市が定める基準額表に基づき、幼稚園利用の場合は、子ども・子育て支援新制度の幼稚園（岩見沢天使幼稚園、岩見沢聖十字幼稚園）と同じ金額、保育所利用の場合は、認可保育所と同じ金額になります。

【利用認定】

利用するには、市教育委員会に申請して、利用認定を受けることになります。保護者の就労状況や利用希望、子どもの年齢により、1号から3号認定までの3種類に分かれており、それぞれ保育時間が異なります。

【保育時間】

基本の保育時間のほかに、延長保育を利用することが出来ます。延長保育は、別途延長保育料がかかります。

【合同保育】

認定こども園の特色として、合同保育があります。3歳以上の子ども

入園の申し込み

幼稚園利用と保育所利用で、申込時期が異なります。
幼稚園利用（1号認定）
申し込み受付中です。ご希望の方はお問い合わせください。
保育所利用（2号、3号認定）
平成29年1月から申し込みを受け付けます。現在利用している保育所などからの移園をお考えの方は、1月の書類提出の前にご相談ください。

栗沢認定こども園は、栗沢町地域にお住まいの方はもちろん、岩見沢市民であればどなたでも利用することが出来ます。
岩見沢市で初めての取り組みとなり、幼稚園の良さ、保育所の良さを併せ持つ、栗沢認定こども園。来春、新しいこども園から子どもたちの笑い声が聞こえてくる日が楽しみです。

